

「酸素センサ」の正しい使い方



「空気亜鉛電池」を利用した酸素センサ

準備

- ①プローブの先端にセンサ[空気亜鉛電池]をセットします。



注意

センサには必ず空気亜鉛電池 PR44を使ってください。これ以外のボタン型電池をセットすると、電池の液漏れや故障の原因になります。



- ②本体の電源を入れ、初期化が終了するまで待ちます
(初期化の所要時間は機種によって異なります)。

測定

- ③初期化が完了すると酸素濃度21.0%と表示されます。
以降リアルタイムで表示値が更新されるため、値が変化していく過程も観察することができます。



注意

センサ部に呼気を直接吹きかけないでください。異常な測定値を表示する原因になります。



注意

長時間の連続測定には向きません。測定値は徐々にズレが生じてきますので、空気中でおよそ21.0%を示さなくなったらリセット(校正)操作をしてズレを修正してください。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>